

東京大学史料の保存に関する委員会彙報

第五十九回 平成一六年七月九日(金)

議題

一、東京大学史料の保存に関する委員会委員の交替について

二、東京大学史料室規則、東京大学史料の保存に関する委員会規則の改正について(事務局組織改変にともなう名称等変更)

三、東京大学史料室の利用状況について

四、その他

摘要

議題一については報告があった。

議題二については改正案の説明があり、原案通りに承認された。

議題三については史料室業務の報告があった。

議題四については史料室の現在と今後のあり方について、説明と質疑応答があった。

第六〇回 平成一六年一月二四日(水)

議題

一、東京大学史料の保存に関する委員会委員の交替について

二、東京大学史料室の利用状況について

三、その他

摘要

議題一については報告があった。

議題二については史料室業務と刊行物の進捗状況の報告があった。

議題三については史料室の閲覧状況、寄贈図書との報告と質疑応答があった。

○東京大学史料の保存に関する委員会委員及び幹事の交替

平成一六年四月一日付

委員(第五条第四号) 大木康総長補佐から山

田邦明総長補佐、菅豊総長補佐(一名から二名に増員)

平成一六年一〇月一四日付

委員(第五条第一号)再任以外の新任) 医学

部栗田廣教授から菅田勝也教授

委員(第五条第一号) 文学部野島陽子助教

から鈴木淳助教

委員(第五条第一号) 経済学部伊藤正直教授

から石原俊時助教

委員(第五条第一号) 理学部長田敏行教授から青木健一教授

委員(第五条第一号) 農学部岩本純明教授から松本武祝助教

委員(第五条第二号) 海洋研究所石井輝秋助教から医科学研究所服部成介教授

委員(第五条第二号) 社会科学研究所宇野重規助教から東洋文化研究所黒田明伸教授

委員(第五条第二号) 社会科学研究所宇野重規助教から東洋文化研究所黒田明伸教授

委員(第五条第二号) 社会科学研究所宇野重規助教から東洋文化研究所黒田明伸教授

委員(第五条第二号) 社会科学研究所宇野重規助教から東洋文化研究所黒田明伸教授

委員(第五条第二号) 社会科学研究所宇野重規助教から東洋文化研究所黒田明伸教授

委員(第五条第二号) 社会科学研究所宇野重規助教から東洋文化研究所黒田明伸教授

○東京大学史料の保存に関する委員会委員名簿

平成一六年一月一日付

委員長 高橋 進(法・教授)

委員 菅田勝也(医・教授)

委員 西村幸夫(工・教授)

委員 鈴木 淳(文・助教)

委員 石原俊時(経済・助教)

委員 青木健一(理・教授)

委員 松本武祝(農・助教)

委員 三谷 博(教養・教授)

委員 土方苑子(教育・教授)

委員 折原 裕(薬・助教)

- ◇ 黒田明伸(東文研・教授)
- ◇ 服部成介(医科研・教授)
- ◇ 小宮山宏(図書館・館長)
- ◇ 菅 豊(総長補佐)
- ◇ 山田邦明(総長補佐)
- ◇ 小宮木代良(史料・助教授)
- ◇ 坂口 裕(総務部・部長)
- ◇ 森 晃憲(財務部・部長)

東京大学史料室臺報

・平成一六年三月より平成一七年一月末までの東京大学史料室事業概要は次のとおりである。

〈資料収集・調査活動〉

○史料寄託・受贈等(件名・日付は「史料室日誌抄録」『東京大学史料室ニュース』に掲載)

学内移管 三件

寄贈・寄託 五件

○学外よりの受贈図書(図書名は「東京大学史料室ニュース」に掲載)三二二点

○学内移管図書類 四四点

○購入図書 一〇点

○ファイル資料 三〇八点

〈資料公開業務〉

○研究活動

『東京大学史紀要』(年一回発行)

編集・東京大学史料の保存に関する委員会

発行・東京大学史料室

第二二号 二〇〇四年三月発行 B5版九五頁

七〇〇部印刷

○広報活動

『東京大学史料室ニュース』(年二回発行)

第三二号 二〇〇四年三月三十一日発行

A4版八頁 一六〇〇部印刷

第三三号 二〇〇四年一月三〇日発行

A4版八頁 一六〇〇部印刷

○見学 なし

○閲覧

閲覧者数 延八七名(学内三四名、学外五三名)

○件名

・戦時科学の歴史的研究のため、『内田祥三文書』閲覧。

・校歌についての調査のため、『帝国大学新聞』閲覧。

・東京大学における教授の海外での学位取得状況調査のため、『東京大学百年史資料三』閲覧。

・戦時下の留学生研究のため、『文部省往復』閲覧。

・社会学百周年記念のため、『法理文三学部一覽(明治一一年二月〜一五年一〇月)』閲覧。

・昭和一八年医学徒報国隊に関する取材のため、『東京大学の学徒動員・学徒出陣』、『帝国大学新聞』第一六巻、『東京大学百年史通史』、『帝国大学年鑑』閲覧。

・学位論文資料のため、『文部省及諸向往復』、『国有財産帳現在額』閲覧。

・博士論文作成のため、『駐外公使館往復』閲覧。

・卒業論文作成のため、『葉軒日記』閲覧。

・戦後における女性への門戸開放についての調

査のため、『文部省往復』閲覧。

・芥川龍之介に関する調査のため、『第一高等学校一覽』閲覧。

・学生遺族からの問い合わせのため、『東京大学医学部一覽』閲覧。

・日本諸学振興委員会についての往復文書の調査、及び東京帝国大学の「東洋史」関係講義担当者への調査のため、『帝国大学一覽』、『文部省往復』閲覧。

・学術調査のため、『文部省及諸向往復』閲覧。

・一八八〇年代教育史研究のため、『文部省往復』閲覧。

・博士論文作成のため、外国関係書類等閲覧。

・博士論文作成のため、『向陵 駒場』閲覧。

・論文執筆のため、『官庁往復』、『検印録』、『諸向往復』、『文部省及諸向往復』閲覧。

・一高創立一三〇周年記念展のため、農学部一高移転関係書類閲覧。

・大学南校の研究のため、関係資料閲覧。

・東大古典講習料「神道講座」など調査のため、『理学部移伝一件書類』、『文部省准充』、『文部省往復』、『検印録』閲覧。

・マスメディアへの対応のため、『東京大学の百

年一八七七―一九七七』閲覧。

・学術史料に関する調査研究のため、『文部省往復』（明治九・一五年、二一・二七年、三一・三四年）閲覧。

・「大学アーカイブス」に係る調査のため、所蔵資料目録閲覧。

・学術資料に関する調査研究のため、『文部省往復』（明治二四・二五年）閲覧。

・日本思想史に関する研究のため、『東京大学百年史 通史一』、『東京帝国大学五十年史上・下』

『東京帝国大学一覽』（大正九・一〇年、二一・二三年）閲覧。

・H. ダイアーをめぐる日英交流史研究のため、『Imperial College of Engineering, Tokyo Calendar』（一八七三・七四（一八七三）〜一八

八二・八三（一八八二）版）マイクロフィルム閲覧。

・芝浦工大創設者・有元史郎、校長・岸本綾夫関係の史料収集のため、史料室所蔵目録、『帝国大学出身名鑑』閲覧。

・大学沿革史史料調査のため、『二〇年譜』英語版』閲覧。

・『東京大学概要』閲覧。

・元医学部教授・遠山郁三、元一高教授・佐々

木順三についての調査のため、『東京大学医学部百年史』、『東京大学百年史 通史二部局史

二・資料一』、『東大皮膚科百年のあゆみ』、『向陵時報』、『第一高等学校一覽』閲覧。

・検見川運動場土地購入経緯の調査のため、『昭和一四〜二八年度 検見川運動場土地購入及び

地目変更分合筆等関係資料』閲覧。

・学徒出陣関係調査のため、『歴史地理教育』No.五〇八 一九九三・一〇、『法政』一九九

三・一一、『学徒出陣』高瀬五郎監修・高戸顕隆述、『学徒出陣の記録』創価学会青年部反戦出版委員会閲覧。

・学位論文作成のため、『東京大学百年史正誤表』閲覧。

○照会

・東京大学は、日本初の国立大学か。

・内田祥三は、国史大辞典に項目として載っているか。

・第一回の学位授与について、授与された人物の内訳。

- ・ 東大と京大の総長が他国立大学長に比べて給与が高い歴史的根拠について。
- ・ 史料の複写料金について。
- ・ 昭和二二年の「東京大学」と昭和二四年の「東京大学」の違いについて。
- ・ 愛知県刈谷市出身、明治三七年卒の武富済に関する入退学等の資料について。
- ・ 三四郎池の正式な名称について。
- ・ 年の後半に大学職員の表彰を行いたい、全学的に主要な出来事の日時はないか。
- ・ 水野直の資料について。
- ・ 明治四五年頃、医科大学の大学院を修了した人物について。また、当時大学院に在籍しながら社会人で仕事をもつことは可能だったか。
- ・ 旧制一高の帽子デザインについて。
- ・ 昭和五八年頃、東京大学が指定したとされる十大民家について。
- ・ 相良知安の写真および文書について。
- ・ 明治初期頃の学区制について。
- ・ 相良知安の記念碑の所在地について。
- ・ 天皇が卒業式で優秀者に銀時計を「下賜」した「下賜」の読み方と意味について。
- ・ 博物館に所蔵されている弥生式土器は、明治一七年に坪井正五郎らが弥生町で発見した弥生式土器の第一号か。
- ・ 寺田寅彦の明治四二年、大正五年時の経歴について。
- ・ 林健太郎元総長の生年月日について。
- ・ 昭和三年に三〇歳（昭和三年生まれ）の設定上の人物の学歴過程について。
- ・ 昭和一八年長野県無医村（境村）への東大医学部学生派遣について。
- ・ 西洋医学の到来をモチーフにした病院レリーフは、南蛮美術の伝来を描いたものか。
- ・ 法学部教員だった岡義武や中田薫の資料について。
- ・ 東大における女子入学の歴史について。
- ・ 理科三類設置年度について。
- ・ 明治二〇〜三〇年代の法科大学卒業論文の所在について。
- ・ 最近の編入学や学士入学などのシステムについて。
- ・ 小村寿太郎の個人資料について。
- ・ 作家の履歴にある「文科丁類」などの科類分別方法について。
- ・ 東大に所蔵の国宝について。
- ・ 佐々木信綱（文学部教員）の展示資料に写真や図などを「五十年史下冊」や「百年史通史二」から転載可能か。
- ・ 「東京第一大学区開成学校開業式之図」の簡潔な説明文について。
- ・ 百年史資料編一…一五頁「種痘所関係資料典拠（前史五六）」について。
- ・ 明治二三年七月入学について。
- ・ 明治六年一月七日付けの開成学校長から文部大輔へ提出した概算書の典拠所在について。
- ・ 東京大学は日本で最初の大学か、また東大の学祭が日本で最初のものか。
- ・ 東京高校の資料について。
- ・ 戦後の校歌制定について。
- ・ 明治二三年七月に第一高等中学校へ入学した祖父の学歴について。
- ・ 戦後の新制国立大学発足時の第一高等学校の名称について。
- ・ 辰野金吾の経歴と工部大学の名称変遷について。
- ・ 大正期に附属病院で行なわれた外科手術技術に関する資料について。

- ・一九三五年一〇月に経友会で、森戸辰男が講演しているのは何日か。
- ・昭和二八年に、新・旧の教育制度による卒業生が存在することについて。
- ・一三〇年譜及び英文年表の巻末にある大学航空写真はいつのものか。
- ・戦前期の東京大学の名称の変遷について。
- ・戦前、卒業式への天皇の行幸はいつまでであったか。
- ・林健太郎元総長の追悼写真はあるか。
- ・政治または社会の歴史的な歪みについて。
- ・工学部の七号館の竣工年とそれ以前について。
- ・寺田寅彦のビデオ制作で撮影する科学雑誌ネイチャー、フィロソフィカル・マガジン、ファラデー・ソサイエティ、フィジカル・レビュー、アンダーテイキング・フィジックス、ツァイストの所在について。
- ・大学紛争中、総長室が一時占拠されたが、いつ回復したのか。
- ・旧制第一高等学校について。
- ・戦時下、学生主事を務めた大室貞一郎について。
- ・明治二五年に法学部を卒業した安達峰一郎の

- 同期生について。
- ・附属病院一五〇年史編纂のため、「東京大学医学部百年史」残部はあるか。
- ・病院への「医学部百年史」の貸出しは可能かどうか。
- ・昭和戦前期の東大卒業生は、名称上は「東京帝国大学」卒業生か。
- ・戦前の帝国大学で、教授が選挙して選んだ最初の総長は誰か。
- ・懐徳館の説明について。
- ・東京大学百周年の際に作られた大学歌のカセットテープはあるか。
- ・工部大学の跡地は、現在のどこか。また、跡地にあった碑はどこにあるか。
- ・学生紛争時などに大講堂の時計は止まったことはあるか。
- ・工部大学校の写真、志田林三郎の資料について。
- ・法文二号館の竣工年について。
- ・「本郷キャンパスの百年」掲載写真の転載許可について。
- ・昭和一八年の入試問題はあるか。
- ・志田林三郎の頃の学生が履いていたものにつ

- いて。
- ・大正七年に設立された航空研究所の番地について。
- ・昭和一〇年頃に在職したニール・スキーン・スミス氏について。
- ・昭和五〇年代の東大新聞の縮刷版はあるか。
- ・明治二二年頃の第一高等中学校の所在地について。
- ・赤門近くの旧車庫は、消防車が戦前期常時とまっていたか。
- ・百年史は現在も販売しているか。
- ・官公庁の職員録はあるか。
- ・井上哲次郎の関係資料はあるか。
- ・以前番組で放送した開成学校の写真の出典確認。
- ・大正四年頃、旧制高等学校からではなく、東京帝国大学理学部に入学可能であったとされるルートについて。
- ・予備門について。
- ・工学部図書館所蔵『旧工部大学校』（写真帳）のオリジナル写真はあるか。
- ・戦後、東京帝国大学の「帝国」という名称を削ったのはいつか。

・明治一〇年代の入学課程に関する文献資料について。

・現在、駒場で行われている展示について。

・三四郎池や赤門以外に加賀藩時代の面影を記すものはあるか。

・明治四三年頃、東京帝国大学にアルゼンチン建国記念関係で人類学標本などが受入れられたと聞くが、現在もその標本類は確認できるか。

・文学部の教員であったケーベル氏と市河三喜氏の写真はあるか。

・鈴木大拙が文科大学の講師となったのは何年か。

・雑誌で教育勅語を掲載したいが、使用は可能か。

・番組内で『東京大学の百年』に掲載されている懷徳館の写真を使用したい。

・旧制第一高等学校とはどういう機関か。

・東京大学の歴史的エピソードについて。

・明治一〇年代理科大学で雇用されていた者らの活動や動向について。

・戦前期、金沢で行われた北陸帝国大学運動とはどのようなものだったか。

・ホフマンについて。

・一高、東京帝国大学医学部を卒業した折笠晴秀について。

・東京帝国大学要覧の大正一四年版と昭和一〇年版はあるか。

・明治期の第一臨時教員養成所に在学した李興義（清国からの管費留学生）の著作はあるか。

・工部大学の卒業生についての資料はあるか。

○その他

・平成一六年四月二九日～八月二九日 東京大学総合研究博物館・東京大学史料室共催「東大総長のプレゼンス 渡邊洪基から内田祥三まで」展へ資料出品。

・平成一六年一月一日～二月一七日 東京大学教養学部美術博物館「第一高等学校創立一三〇周年記念・駒場の歴史」展へ資料貸出。